



# あなたとわたし

男女共同参画  
情報誌

vol.20

発行：福生市生活環境部  
協働推進課

性別や年齢の違いを超えて平等にともに手を携える関係でありたいから



## PTAの枠を超えて広がる人のつながり

福生市立第五小学校PTA会長 浜田久美代さん(17年度市内小・中学校で唯一の女性会長)と副会長の鈴木和子さんを取材しました。



鈴木和子さん

浜田久美代さん

### ● PTA会長を引き受けられた経緯

子どもたちに割合手のかからない年齢ということで、お引き受けすることになりました。最初のうちは、戸惑いましたが、副会長の鈴木さんや周囲の方々のご協力をいただき、楽しく務めています。

### ● 以前はPTAは女性が社会に目を向ける窓であるといわれましたが、いかがですか？

地域の通学路点検などの事業を通じて、地域連絡会で町会長さんとか、民生委員さん等、地域で活躍されている方と一緒にすることがあり、PTAの枠を超えて広がりができました。

### ● 一方、PTAは男性にとって地域や家庭に目を向ける窓にもなると思いますが、

男性は時間的余裕が取りにくくて、なかなか難しいのかもしれませんが、土曜日の授業参観の出席も多くなりました。先日、五小チャレンジプランの一環で、学校の中や周囲をきれいにする事業を行ったときも、「福生萌芽会」の方やその他の男性などを含め100名以上が参加し、子どもたちもいつもと違う活動になり、とても楽しそうでした。一学期はみんなで校舎のペンキ塗りもしました。これからも、運動会やPTA大会等を機にお父さんたちが集まれるチャンスを作り、どんどん参加してもらいたいと思います。

### ● PTAの会長であると共に、仕事や家庭を両立されているわけですが

そうですね、夜の会議も多いので、やはり家庭の協力があってこそですね。私のパートナーも母親が勤めていた姿を見ていたので、家庭内で助け合いながら両立をしていくことが必要なことは、よく理解してもらえていると思います。また、私の勤め先でも午後のPTAの会議などがあると、理解して送り出してくれることも、とてもありがたいです。

### ● 最後に一言

保護者や児童や地域の方々、どうぞPTAの活動をご理解いただき、行事などにご参加ください。新しい情報交換の場が皆さんを待っています。

### 【取材を終えて】

よくPTAは大室というイメージがありますが、浜田さんと鈴木さんはとても楽しそうに務めているといった印象を受けました。次期のPTA役員さんも早々と決まっているそうです。現役員さんの楽しい雰囲気伝わっているからかもしれませんね。



チャレンジプラン：ペンキ塗り活動

### 【福生五小プロフィール】

福生第五小学校は、すぐそばを多摩川が流れ、湧水もある「はけ」下に位置しています。豊かな自然に恵まれた環境にあり、東京都の優良モデル校として長年にわたり活動してきました。そして現在、その伝統を受け継ぐとともに、自立した人間教育と登校したい・させたい学校を目指し、教育活動を行っています。平成17年度は、東京都人権尊重教育推進校(18年度)、東京都情報モラル教育実践校として活動中です。